



せいの はたらきを たいけんした ひとびと

使徒2:4 すると、みなが聖霊に満たされ、御霊が話させてくださるとおりに、他国のことばで話しました。

3
Today

イエス・キリストによって救われた神の子どもは、救われる瞬間から、聖霊が永遠にともおられるようになります。それだけではなく、私の中に生きておられる聖霊が、私が行かなければならない道を細かく導いて働いてくださいます。さらに、天の背景を持った身分として受けることができる最高の力！聖霊の満たしを体験するようになるのです。聖霊の満たしは、救われた者に与えられる神様の約束です。レムナントも自分とともにおられる聖霊の働きを体験することができます。きょうから神様の約束のみことばを握って、祈りの奥義を味わいましょう。私を通して民族と世界が生かされる驚くべき答えをくださるでしょう。

聖書に記録された新約時代に、このような力を受けて体験した人々がいました。マルコの屋上の間に集まった初代教会の信徒たちです。彼らは、五旬節の日に、聖霊が臨まれる働きを体験しました。また、福音を伝えるためにマルコの屋上の間に集まって、命をかけて、ただ祈りに専念しました。このとき、風のような、炎のような聖霊の働きが起きました。さらに神様は、伝道の門を開いてくださって、3千人の弟子が起きるようになされました。250年の間、ローマを治めた10人の皇帝が、キリスト教をなくそうとしましたが、だれもこの福音を防ぐことはできませんでした。むしろ、その人々がほろびて、クリスチャンはますます増えたのでした。

もうしょう

2016.03.12 核心訓練メッセージ

定刻祈りに成功したらチェックしよう

きょうのみことば

2 エル 5

二百一章
神様のみことばを聴もう

ちがう ところを さがそう

5つ



たのしさ
いっぱい



おいのり
しょう

父なる神様！聖霊の働きを体験した初代教会の信徒たちのように、みことばを握って、祈るとき、現場が変わる聖霊の働きを体験することができますように。イエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン



かみさまは まことの せいこうを じゅんびして おられます

出 3:14 神はモーセに仰せられた。「わたしは、『わたしはある』という者である。」また仰せられた。「あなたはイスラエル人にこう告げなければならない。『わたしはあるという方が、私をあなたがたのところに遣わされた』と。」

3
Today



きょうのいのり

神の子どもなのですが、世の中で奴隷として生きていく人が多いです。神様がくださったイエス・キリストで十分で、完全で、すべてであるという事実を味わうことができないからです。今日は、世の中の奴隷にならないで、準備された成功を見つけて味わう奥義を試みることにします。

神様が私とともにいようと、私を召されました。そして、權威をくださって、世の中に光と塩として送られました。これが神の子どものアイデンティティ「神様が送られた私」という使命です。

アイデンティティと使命を分かったとすれば、もう神様が準備された成功の人生を回復すれば良いのです。神様はみことばを通して成功する答えを前もってくださって、未来を見せてくださいます。講壇のみことばを通して祈りの課題を握らなければならない理由です。考え、選択、決定、行動する時も、みことばに従って行けば、必ず勝利します。このように重要な身分をくださった神様とともにいるレムナントは、神の子どもらしく、勉強とすべての生活をすれば良いのです。そのなかで、信仰と実力を同時にそろえたレムナントとして準備されるでしょう。

2016. 03. 13 インマヌエル教会聖日 1 部

もくそうしよう



定刻祈りに成功したらチェックしよう



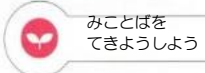
きょうのみことば



ダニエル 6

一日一章

神様のみことばを味わう



みことばを
てきようしよう

きらきら～神様が私を見守っておられます～
きょうは、私が見る私ではなく、
神様の目で見つめる私を確認しましょう。

• 神様が見ておられる私はどんな人なのかな

• 神様が見ておられるこの世はどんな姿なのかな

• 神様はこの世で私がどんなことをすることを願っておられるのかな

おいのり
しよう



父なる神様。神様がくださるアイデンティティと使命、みことばを持って準備する成功者の道を行くことができますように。イエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン



しばられている ことから かいほうされる しゅくふくを あじわおう

出 3:8 わたしが下って来たのは、彼らをエジプトの手から
救い出し、その地から、広い良い地、乳と蜜の流れる地、カ
ナン人、ヘテ人、エモリ人、ペリジ人、ヒビ人、エブス人の
いる所に、彼らを上らせるためだ。

3
Today

きょうのいのり

パロ王の奴隷になってエジプトがおがんでいる偶像を作る仕事をしていたイスラエ
ルを知っていますか。彼らは、神の子どもとして選ばれたのですが、エジプトという
世の中に縛られています。レムナントの中にも、このように世の中に縛られている
お友だちをたびたび見ます。時間が過ぎるのを忘れるようにさせるテレビやスマホ、
ゲームなどにはまってしまい、簡単には止められなくなっている姿です。ところで、
このようなことは、たんに自分の意志が弱いから (Do not) ではありません。すること
ができないから (Can not) なのです。自分ではできないから、続けて心と時間を
奪われるのです。ここにはサタンが強くかかっています。ここから抜け出そうとす
るなら、サタンに縛られていることに対して、情念を持って、心を定めて、実践し
なければなりません。真実なことに心と時間を集中しなければならないということ
です。

いまから、いままで聞いたすべてを止めて、神様のみことばを聞くことにしまし
ょう。みことばを黙想しながら、神様がくださったビジョンを考えて、神様にさんび
をささげましょう。また、聖霊の満たしを求める祈りをしながら、私の力でやるこ
とができなかった決断に挑戦しましょう。そのとき、暗やみが崩れて、縛られたこと
から解放されるでしょう。

もくそうしよう

2016. 03. 13 インマヌエル教会聖日 2 部



定刻祈りに参加したらチェックしよう

きょうのみことば

ダニエル 7

一日一章

神様のみことばを聴もう

問題であることがわかっているのに解決できない、私だけが
わかっている問題はありますか。

その問題を祈りの課題として変えて、神様に祈ってみましょう。

みことばを
てきようしよう

おいのり
しよう



父なる神様！サタンに縛られているところから抜け出して勝利すると心を定めることができま
すように。真実なことに集中して、聖霊の力を受けることができますように。イエス・キリ
ストのお名前によってお祈りします。アーメン



みことばによって だけ
このよを かえることが できます

使徒3:6 すると、ペテロは、「金銀は私にはない。しかし、私にあるものを上げよう。ナザレのイエス・キリストの名によって、歩きなさい」と言って、

3
Today

きょうのいのり

きょうのでんどう

きょうのみことば

ダニエル 8

一日一章
神様のみことばを讀もう

この世には、生年月日による運勢、運命、さだめに縛られて、霊的に足のなえた人になって生きていく人が多いです。使徒の働きに記録された神殿の美しい門に座つてもごいしていた足のなえた人も同じでした。祭司と律法学者など、多くの人が小銭を投げかけながら助けを与えたのですが、彼の根本問題を解決することはできなかったのです。ところが、ペテロとヨハネは違いました。定刻祈りをしに行くときに、彼をじっと見つめるようになりました。そして、そのときに、彼に最も必要なことが何か分かりました。それは、金や銀でなく、ナザレのイエス・キリストの御名でした。イエス様だけが彼の人生を変化させることができたからです。

ペテロとヨハネは、足のなえた人にイエス・キリストの御名を宣言して、彼は歩いたり走ったりもしながら神様をほめたたえました。これが罪と呪い、サタンの権威から抜け出す唯一の道、イエス・キリストの御名の力に含まれた奥義です。そして、イエス・キリストの御名が含まれているみことばだけが、私に刻印された誤った部分を変えることができます。

きょう、ペテロとヨハネが宣言したナザレのイエス・キリストの御名の奥義をくださった神様のみことばを見ながら、私のたましいと生活の中に神様のみことばを刻印させましょう。

2016.03.15 地域伝道集中訓練(ソナナム)1講

もくそうしよう



定刻祈りに成功したらチェックしよう



かくれている えを さがそう

パン、星、釣り針、もみじ、ゴミ箱



おいのり
しよう

父なる神様！ただ神様のみことばを私のたましいと生活の中に刻印させてくださって、私の中にまちがって刻印された考え、習慣を変えることができますように。イエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン



わざわいを ふせぐ でんどうしゃ

マタイ 4:16 暗やみの中にすわっていた民は偉大な光を見、
死の地と死の陰にすわっていた人々に、光が上った。」

3 Today

きょうのいのり

きょうのでんどう

きょうのみことば

ダニエル 9

二一章
神様のみことばを読もう

いま私たちが生きる時代は、たえず災いが押し寄せてくる時代と言われている。ところで、このようなことは時代ごとに起きて、神様は必ず神様のみことばを握っていた人々を通して時代を生かされました。神様のみことばには力があつて生かす力があるからです。神の子どもであるレムナントにも、この祝福が同じように準備されています。ですから、だからいくつかのことを記憶して実践すれば良いのです。

最初に、今日からみことばの中で定刻、常時、集中祈りを始めましょう。二つ目、ただ福音で、私の刻印、根、体質を変える新しい挑戦を始めましょう。そうすれば、時代の災いを防ぐ祝福の主役になるでしょう。この答えを味わっていた人たちのことを詳しく見てみましょう。

まず、モーセはエジプトの10の災い、過越の祭り、紅海事件、幕屋、契約の箱など、だれよりも神様に多くの証拠と答えを受けました。神様が直接たてられたサムエルとダビデは、神様のみことばがとだえた時代に召されて、偶像国家のペリシテの攻撃を防ぎました。それだけではなく、信仰のチャンピオンを通して、アラム、アッシリヤ、バビロン、ローマの偶像と攻撃を防ぎました。

今日、このように重要な答えの流れの中に私がいるという事実を記憶しながら、霊的挑戦を始めましょう！

2016.03.15 地域伝道集中訓練（ソナム）2講

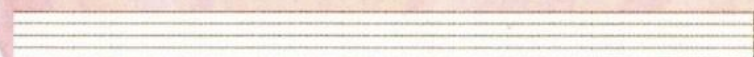
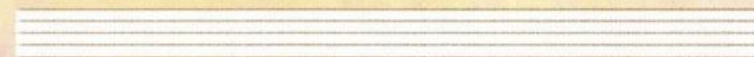
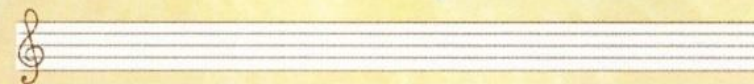
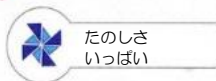
もうそろそろ



定刻祈りに成功したらチェックしよう

私はこの時代のダビデ！

自分だけの祈りの課題を持っていたダビデのように
神様が喜ばれるさんびの歌詞を書いてみましょう。



おいのり
しよう

父なる神様！毎日、みことばで根をおろして、この時代の災いを防ぐ伝道者として、すてきに用いられることができますように。イエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン



しんこうの つぎの せだいを たてる ちえ

哀歌4:4 乳飲み子の舌は渴いて上あごにつき、幼子たちがパンを求めても、それを裂いて彼らにやる者もない。

3

Today

きょうのいのり

きょうのでんどう

きょうのみことば

ダニエル 10

一日一章
神様のみことばを読もう

福音とは、「イエス・キリストが来られたという、喜びの知らせ」という意味を持っています。イエス・キリスト自身が福音だということです。イエス・キリストには、3つの職分が含まれています。（神様に出会う唯一の道であるまことの預言者、原罪によって臨むのろいと災いをなくすまことの祭司、サタンを踏み砕くまことの王）この奥義を持っている神の子どもであるレムナントは、毎日、福音を十分に味わうように、神様との大切な時間を持たなければなりません。

この祝福をのがしたイスラエルには、災いがやってきました。神様の民として大きな栄光を味わったのですが、福音をのがして、伝統と制度をさらに重要に思ったからです。その結果、光を失った金のように、国々の中で大きかった者が低い者になって、捕虜になりました。美しい神殿は異邦人の足で踏まれて、高価だった人々は、土のつぼのようになりました。それだけでなく、イスラエルの民は、荒野で走り回っているダチョウのように、食べ物を探してさまよいました。なによりも信仰の次世代に大きい苦しみがありました。乳飲み子がのどがかわいて舌が上あごについて、裕福でおいしい食べ物を食べていた者が、路上でもの乞いをしながら自分たちの子どもを煮ることさえしました。

私たちはこのような失敗を繰り返してはいけません。レムナントとして、神様が願われる信仰の次世代になって、ただ福音によってこの世を生かす祈りを始めなければなりません。今日から挑戦しましょう！

2016.03.19 核心訓練メッセージ

もうこうしよう



定刻祈りに成功したらチェックしよう

みことばを
てきようしよう

あれはてた地、そして、人々。とても悲しい場面です。
この絵を見て、この人々に必要なことはなにかを
考えてみましょう。



おいのり
しよう

父なる神様！ただ福音を回復して、信仰の次世代を立てる家庭と教会になりますように。
イエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン